



| | |
|--------------|---|
| Title | センター長就任にあたって |
| Author(s) | 関谷, 全 |
| Citation | 大阪大学大型計算機センターニュース. 1979, 35, p. 1-1 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/65427 |
| rights | |
| Note | |

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

センター長就任にあたって

センター長 関 谷 全

このたび、高木先生の後任として、センター長をお引受けすることになりました。高木先生がこの10年来ずっと築き上げられてきた成果をひき継いで、センターの皆様、利用者の皆様の御協力のもとに、更にセンターが発展するため最善をつくしたいと思っております。当センターも機種更新の度に処理能力を増し、リモートバッチやTSS等多角的に利用法が進歩して参りましたが、なお、千里以外の地区からの利用上の問題の解決、ライブラリーや周辺機器の整備、仮想システムの完備等、多くのなすべきことを目の前にする時、センターの一員となってみて、その責任の重大さを痛感している次第です。

最近は時代の進展にともなって、データベース、ネットワーク等利用形態も高度かつ全国的なものとなって参りました。来年度には主機及びその機能の拡張が行われますが、まだ完全とはいえないと思いますので、センターの皆様とも力を合わせ、さらに一段の充実を目指して進みたいと思います。その際、利用者の皆様の御希望を最大限反映させたいと思って居りますので各方面からの率直な御意見を期待しております。

コンピュータを使うことによって、また、コンピュータ・サイエンスそのものからも多方面の独創的な成果が生れること、また、それを通じてセンターの活動にもみがきがかけられることを念願して居りますので、皆様の御指導と御鞭撻を御願いする次第です。

(大阪大学工学部・原子力工学科)